

Ⅱ 自己点検・評価シート

自己点検・評価の考え方
【大項目 1】「教育委員会の活動」では、教育委員会会議や教育委員研修等の教育委員自身が行っている活動についての点検・評価を行う。 【大項目 2】「教育委員会が管理・執行する事務」では、富士市教育委員会規則に則り、教育委員会が責務を果たすべき事項について自ら点検を行う。 【大項目 3】「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」では、「令和 6 年度富士市の教育行政」に示した 3 つの方針について「教育施策の自己点検・評価」をもとに点検・評価を行う。

【大項目 1】教育委員会の活動

評価の指標（達成度） A・・・・・・・・・・ 目標をはるかに上回る B★（星印）・・・・B 評価の中、明確な工夫・改善があり、実績が上がったもの B・・・・・・・・・・ 概ね目標を達成 C・・・・・・・・・・ あまり達成できていない		
中項目	小項目（過去 3 年間の評価）	評価
(1)教育委員会の会議の運営改善	① 教育委員会会議の開催 （ R5:B★、R4:B★、R3:B★）	B★
	② 教育委員会会議の運営上の工夫 （ R5:B★、R4:B★、R3:B★）	B★
(2)教育委員会の会議の公開、 保護者や地域住民への情報発信	① 教育委員会会議等の公開の状況 （ R5:B、R4:B、R3:B）	B
	② 議事録の公開、 広報・公聴活動の状況 （ R5:B★、R4:B、R3:B）	B
(3)教育委員会と事務局の連携	教育委員会と事務局の連携 （R5:B★、R4:B★、R3:B★）	B★
(4)教育委員会と首長の連携	教育委員会と首長との 意見交換会の実施 （ R5:A、R4:A、R3:A）	A
(5)教育委員の自己研鑽	研修会への参加状況 （ R5:B★、R4:B★、R3:B）	B★
(6)学校及び教育施設に対する 支援・条件整備	① 学校における教育環境の現状把握 （ R5:B★、R4:B★、R3:B）	B★
	② 所管施設の現状把握 （ R5:B、R4:B、R3:C）	B★

点 検 ・ 評 価	項目
定例会を月に1回、合計12回開催し、43件の議決案件の審議を行い、10件の報告案件の報告を受けた。 本年度の教育行政の施策と方針や中学校・市立高校の教科用図書採択の同意について等の審議を行った。それぞれの会議において、教育委員が様々な視点から疑問に思ったことを質問し、事務局に詳細な説明を求めるなど、丁寧な審議を進めた。 次年度も意見を出しやすい雰囲気を持続し、細部に至る真摯な審議を行うように努めていく。	(1) ①
教育委員会会議前には事務局から議案等の送付を受け、事前に確認を行っている。また、会議当日には事務局と事前打合せを行い、議論の焦点化を図るなど、限られた時間を有効活用している。 会議運営の工夫として、本年度も移動教育委員会会議[*]を、青葉台小学校と吉原第三中学校、県立吉原林間学園において開催した。青葉台小学校と吉原第三中学校では、教育委員会会議以外に授業参観と「教育委員と語る会」も実施した。 次年度も、様々な方法で会議運営の工夫を行っていく。	(1) ②
教育委員会会議は原則公開（人事案等を除く。）とし、特別な議案に関する審議以外は会議を公開で行った。 教育委員会会議の開催について広く市民に周知するため、毎月「広報ふじ」やウェブサイトにて定例会の日時、場所を掲載し傍聴を呼び掛けた。 本年度の教育委員会会議の傍聴者数は合計12人、本年度2回開催した総合教育会議[*]の傍聴者数は、延べ6人であり、学校教職員や市議会議員等が傍聴に訪れた。 次年度も、教育委員会会議の透明性確保のため、市のウェブサイト等で事前に日程や議案を周知していく。	(2) ①
教育委員会会議や総合教育会議後には、議題や発言者及び発言の内容が分かる詳細な会議録をウェブサイトに掲載し、会議の様子を公開している。 さらに、教育委員研修（教育委員と語る会）や教育委員会事務局の広聴事業である「ふじの教育懇談会[*]」の実施概要においても、意見交換の様子を詳細に記述し公開している。 移動教育委員会会議やふじの教育懇談会の機会を活用し、本市のウェブサイトの内容について宣伝し、周知に努めた。今後も、多様な手段で広く情報発信を行っていく。	(2) ②
教育委員会会議の事前打合せや定例会後に、重要案件に関して、定期的に事務局から報告を受け、その状況の把握に努めている。 本年度は、部活動の地域連携・地域移行の進捗状況や旧大淵第二小学校の跡利用、青少年相談センターの合同相談会について等の報告を受け、質疑を行った。 事務局との連携については、日頃から事務局と連絡が取れる体制をとっているため、緊急の場合は電話等で連絡を取り合っている。次年度もこの体制を維持していく。	(3)
本年度は、総合教育会議を2回、市長・副市長との意見交換会を2回開催した。子どもの居場所づくりや不登校、NEXT GIGAへの対応等、今日的な教育課題について、率直な意見交換を行い、これまでの取組による成果や、今後の展望等について協議をし、今後の方向性についての考え方を共有した。 市長・副市長と教育長・教育次長との情報交換会は毎月開催され、意思疎通が十分にとられていた。 次年度は、市長・副市長と教育長・教育委員と一緒に学校訪問を行い、学校現場の視察を行うことで、現状や課題の把握ができるようにしていく。	(4)
本年度に事務局が企画した研修は6回で、昨年度と同数である。 学校訪問では、訪問先の職員や地域の方々から、直接生の声を伺うことができた。 青葉台小学校では、教職員と語る会において「やりがい・働きがいのある学校づくり」について、吉原第三中学校では地域の方と語る会において「地域とともにある学校づくりのためにできること」について、それぞれの参加者と率直な意見交換を行った。 講演会では、思春期保健相談士の船津裕子氏に講演を行っていただき、包括的性教育[*]について、最新の知見を伺った。さらに、静岡県市町教育委員会連絡協議会主催の研修会等に可能な限り参加し、自己研鑽に努めた。 次年度も今日的な教育課題の把握等に資する研修を企画・実施していく。	(5)
教育委員研修の学校訪問では、授業参観を行うことにより、子どもや教職員の様子を把握するだけでなく、ICT環境や空調設備等、校舎内外の教育環境にも目を向け、学校施設の現状を把握した。 また、教職員や地域の方との懇談を通して、教職員の勤務の状況や働き方改革につなげるためのデジタルツール、コミュニティ・スクール運営等について現状を把握することができた。 さらに、吉原北中学校・富士川第一小学校で行われた市指定研究発表会に参加し、2か年にわたる研究の成果を共有した。 次年度も、実際に見聞きする中で、学校における教育環境の現状把握に努めていく。	(6) ①
本年度は、教育施設の訪問として、県立吉原林間学園において移動教育委員会会議を開催し、概要説明を受けた後に授業参観及び施設視察を行った。 8月に行われた社会教育課主催の青少年交流事業「無限∞のキズナ」には、教育委員2人が参加し、現地で体験プログラムや子どもたちの様子について現状を把握した。 その他、視察を行わなかった施設についても、所管課の報告を受けて状況把握を行った。 次年度も教育関係施設の訪問を計画し、現状の把握に努めていく。	(6) ②

【大項目 2】教育委員会が管理・執行する事務

種別	議 案 内 容	件数
①	教育行政に関する一般方針を定めること。	1
②	学校その他教育機関の設置及び廃止を決定し、並びにその敷地を選定すること。	0
③	教育委員会の事務局及び教育機関の職員の任免を行うこと。	0
④	県費負担教職員である校長、副校長及び教頭の任免並びに県費負担教職員の懲戒について内申すること。	1
⑤	県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。	0
⑥	人事の一般方針を定め、及び懲戒を行うこと。	1
⑦	校長、副校長、教頭、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること。	0
⑧	1 件 1 億円以上の工事の計画を策定すること。	0
⑨	教育委員会の規則、規程等を制定し、及び改廃すること。	13
⑩	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行うこと。	1
⑪	教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること。	5
⑫	教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱に関すること。	16
⑬	児童及び生徒の就学すべき学校の区域を設定し、及び変更すること。	1
⑭	文化財の指定に関すること。	1
⑮	教育文化スポーツ奨励賞の受賞者を決定すること。	1
⑯	教科書の採択に関すること。	2
⑰	その他（上記以外で、教育長が教育委員会に諮った案件）	0
	報告案件	10
合 計（議決案件 43 件、報告案件 10 件）		53

令和6年度教育委員会会議議案一覧

実施日等	会 議 内 容	種別
4月19日 (金) 市庁舎5階 第3会議室 傍聴者なし	(議 案) 議第12号 令和6年度教育行政の方針と施策について	①
5月21日 (火) 市消防防災庁舎3階 研修室 傍聴者なし	(議 案) 議第13号 令和6年度教育委員会所管6月補正予算について 議第14号 富士市立小・中学校処務規程の一部改正について 議第15号 富士市立博物館条例の一部改正について 議第16号 富士市立中学校部活動地域移行協議会委員の委嘱又は任命について 議第17号 富士市立小中学校学校運営協議会委員の委嘱又は任命について 議第18号 富士市社会教育委員の委嘱又は任命について 議第19号 富士市立高等学校学校運営協議会委員の委嘱又は任命について 議第20号 富士市青少年相談センター運営協議会委員の委嘱又は任命について 議第21号 富士市図書館協議会委員の委嘱について 議第22号 富士市立博物館協議会委員の委嘱又は任命について (報 告) 報第6号 令和5年度教育施策の自己点検・評価について	⑪ ⑨ ⑨ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫
6月19日 (水) 青葉台小学校2階 視聴覚室 傍聴者2人	(議 案) 議第23号 富士市指定文化財の内容変更について 議第24号 富士市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の委嘱について 議第25号 富士市史跡保存整備推進委員会委員の委嘱又は任命について 議第26号 富士市子ども読書活動推進協議会委員の委嘱又は任命について 議第27号 富士市教育文化スポーツ奨励賞選考委員会委員の委嘱又は任命について 議第28号 富士市立中学校部活動地域移行協議会規則の制定について (報 告) 報第7号 富士市公立学校教職員の表彰について	⑭ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫ ⑨
7月23日 (火) 市庁舎5階 第3会議室 傍聴者5人	(議 案) 議第29号 富士市立中学校教科用図書の採択について 議第30号 富士市立高等学校教科用図書の採択について	⑯ ⑯
8月21日 (水) 市庁舎5階 第3会議室 傍聴者1人	(議 案) 議第31号 令和6年度教育委員会所管9月補正予算について 議第32号 令和5年度富士市教育委員会の自己点検・評価について 議第33号 富士市教育文化スポーツ奨励賞受賞者の決定について 議第34号 富士市文化財保護審議会委員の委嘱について 議第35号 富士市立博物館条例施行規則の一部改正について	⑪ ⑩ ⑮ ⑫ ⑨
9月20日 (金) 市立中央図書館2階 視聴覚室 傍聴者なし	(議 案) 議第36号 令和7年度富士市立高等学校入学者選抜実施要領の制定について 議第37号 富士市立田子浦中学校学校運営協議会委員の補欠委員の委嘱について 議第38号 富士市学校結核対策委員会委員の補欠委員の委嘱について (報 告) 報第8号 令和5年度富士市教育長表彰受賞者の追加決定について	⑨ ⑫ ⑫

実施日等	会 議 内 容	種別
10月22日 (火) 市消防防災庁舎3階 研修室 傍聴者1人	(議 案) 議第39号 令和6年度教育委員会所管11月補正予算について 議第40号 富士市立学校施設等使用料徴収条例の一部改正について	⑪ ⑨
11月19日 (火) 吉原林間学園 会議室 傍聴者なし	(議 案) 議第41号 富士市立幼保連携型認定こども園の設置等に関する条例の一部改正について (報 告) 報第9号 令和6年度富士市教育長表彰受賞者の決定及び令和5年度富士市教育長表彰受賞者の追加決定について 報第10号 令和7年度富士市立高等学校入学選抜募集定員について	⑨
12月20日 (金) 市消防防災庁舎3階 研修室 傍聴者1人	(議 案) 議第42号 令和7年度教育委員会所管当初予算について 議第43号 令和7年度県費負担教職員の人事異動方針について (報 告) 報第11号 令和7年富士市はたちの記念式典等の実施について 報第12号 富士市教育長及び富士市教育委員会委員の就任について	⑪ ⑥
1月21日 (火) 吉原第三中学校4階 会議室 傍聴者2人	(議 案) 議第1号 令和6年度教育委員会所管2月補正予算について 議第2号 富士市学校施設整備基金条例の制定について 議第3号 富士市青少年問題協議会条例の廃止について 議第4号 富士市立博物館条例の一部改正について 議第5号 富士市立博物館条例施行規則の一部改正について (報 告) 報第1号 令和7年富士市はたちの記念式典について	⑪ ⑨ ⑨ ⑨ ⑨ ⑨
2月21日 (金) 市庁舎6階 第3会議室 傍聴者なし	(議 案) 議第6号 富士市子ども・若者支援協議会要綱の一部改正について 議第7号 令和7年度県費負担教職員の人事異動の内申について (報 告) 報第2号 令和7年度教育委員会所管当初予算額の内示について 報第3号 富士市こども計画(案)について	⑨ ④
3月24日 (月) 市庁舎6階 第3会議室 傍聴者1人	(議 案) 議第8号 富士市教育委員会自己点検評価に関する外部評価検討会委員の委嘱について 議第9号 富士市いじめ問題対策推進委員会委員の委嘱について 議第10号 富士市立小中学校の通学区域を定める事務取扱要領の一部改正について 議第11号 富士市立幼稚園園則の一部改正について	⑫ ⑫ ⑬ ⑨